



指導教官だより 2022 多目的実習 No.22

鋼鉄の心臓! 保守整備に汗をかく機関部!



ミーティング中 ※機関長(右奥)

最新の環境規制に対応したエンジンと多くの機械類が搭載された、神海丸の心臓とも言われる機関室。船長を補佐する機関長は、その命を受けて機関士を指揮し、機関効率の維持向上と安全かつ経済的な機関運用を行う。隠岐水産高校専攻科機関科9名。浜田水産高校専攻科機関科9名。合計18名もの実習生が、室温約40℃のこの機関室で、機関運転や保守整備について実習を行い、機関術を習得している。何度、洗濯しても落ちることがない油の匂いが染み付いた実習服を着て、今日も汗をかき機関室へと入って行く。将来の機関長・機関士を目指すために。



配管調査



機関日誌記入



学生担当者による配管系統説明



主機関停止



発電機関 計器類確認



主機関 排気温度確認



発電機関 運転準備



終了！ イカ釣り操業実習！



6月26日、5回目のイカ釣り操業実習を実施。昨日の操業実習までイカを釣ることの出来なかった実習生は、**気象・海象状況**等により漁獲に大きく影響があると**漁撈の難しさ・厳しさ**を知った。釣るためには**どうすべきか**一人一人が考えていた。ゴンガラの色を**見極めて**道具を選ぶ実習生が多かった。最後のイカ釣り操業実習を**皆で楽しんだ**。

27日03:00、**事故・怪我なく安全第一**のイカ釣り実習を終えた**神海丸**は、操業海域で船を浮かべて**波を枕**に眠りについた。実習生は**正午に起床**し、昼食後に乗組員と**船体洗い**を実施。15:00 島前の**浦郷湾**に**錨泊**する。



SAFETY FIRST (安全第一)



イカ釣り楽しかった～！！



操業前ミーティング (船員)



当直は1人4時間、交代で行っています！



もつれました。



イカロボの確認

